

学科名	学年	授業のタイトル (科目名)	
工業専門課程 デジタルクリエイター科	2	WebデザインII	
授業の種類	授業担当者	実務経験	
<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> 実習	山田祥子	● 有 ○ 無	
[実務経験歴]			
<ul style="list-style-type: none"> ・メーカーにおいて、自社ECサイトの要件定義～デザイン～制作、保守、Google AnalyticsによるWebページのアクセス解析、SNSやブログによる情報発信などを担当。 ・フリーランスとして、ECサイトやLP、コーポレートサイトについて上記同様職務を担当。 			
単位数 (授業の回数)	時間数	配当時期	必修・選択
2 単位 (30 回)	60 時間	○ 前期 ○ 後期 ● 通年	○ 必修 ● 選択
[授業の目的・ねらい]			
<p>実在するクリニックサイトを題材に、課題抽出から実装までの全工程を実践します。既存サイトの分析を通じて論理的な改善案を導き出す力と、自分らしい表現をデザインに落とし込む創造力を養います。制作プロセスを言語化し、ポートフォリオで個性を差別化できる作品の完成を目指します。</p>			
[授業全体の内容の概要]			
<p>Web制作の8工程に基づき、現状分析から運用計画までを網羅します。前半はヒアリングや競合分析などの上流工程を行い、後半はHTML/CSS/JSを用いた実装とブラッシュアップを行います。技術習得だけでなく、自身のデザインポリシーを反映させた独自のポートフォリオ制作を並行して進めます。</p>			
[授業終了時の達成課題(到達目標)]			
<p>既存サイトの課題を多角的に分析し、具体的な改善策を策定できる。ターゲットに合わせたUX/UI設計を論理的に行える。セマンティックなコーディングと動的表現を適切に実装できる。制作背景や自分らしさを言語化し、ポートフォリオとして表現できる。</p>			
[準備学習の具体的な内容]			
<p>授業でやった内容を復習しておくこと。</p>			
[使用テキスト]		[単位認定の方法及び評価の基準]	
使用テキスト ホームページ、PDF教材 参考文献 必要に応じて授業の中で紹介する。		定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。 ・試験の点数は60点以上を合格点とする。 ・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。 評価基準 定期試験50%、平常点 (出席、課題提出) 50%とする。	
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]			
1回	ガイダンス：制作工程とポートフォリオの意義		
2回	現状分析(1)：既存クリニックサイトの調査		
3回	現状分析(2)：ユーザー視点での課題リストアップ		
4回	ヒアリング：理想の定義と目標設定		
5回	コンセプト(1)：USPの発見と言語化		

6回	コンセプト(2)：存在意義とミッションの策定
7回	ターゲット(1)：ペルソナとデモグラフィック
8回	ターゲット(2)：潜在ニーズとアクションプラン
9回	競合分析：3C分析とファイブフォース
10回	UX設計(1)：カスタマージャーニーマップ作成
11回	UX設計(2)：ユーザー体験シナリオの構築
12回	情報設計(1)：コンテンツマップとサイト構成
13回	情報設計(2)：フローチャートと概要整理
14回	UI設計(1)：ワイヤーフレーム作成 (TOP)
15回	UI設計(2)：ワイヤーフレーム作成 (下層)
16回	デザイン(1)：デザインコンセプトとポリシー
17回	デザイン(2)：ブランディングカラー・フォント
18回	デザイン(3)：ロゴ設計とルールブック作成
19回	デザイン(4)：UIエレメントと共通部品設計
20回	素材準備：写真撮影・選定とライティング
21回	制作(1)：開発環境構築とドメイン・サーバー
22回	制作(2)：HTML/Sassによる構造化
23回	制作(3)：レスポンス対応の実装
24回	制作(4)：JSによるアニメーション実装
25回	制作(5)：フォーム設置とWebフォント
26回	検証：ヒューリスティック分析とデバッグ
27回	運用計画：SNS活用とSEO・広告企画
28回	保守管理：アクセス解析設置と更新計画
29回	ポートフォリオ：制作プロセスの編集・構成
30回	成果発表：プレゼンテーションと総括